

地域生活安定化支援事業

退院支援では様々な感染症がある中で、病院も入院されているご本人の状況を見て外出や外泊など取り組んで下さり、退院へつながるケースを多く見ることができました。

入院患者の方とお会いした時に、前向きな方だけでなく不安が強く何事にも消極的な方もいらっしゃいます。消極的な入院患者の方も何度か面会を重ねると、ご本人の興味があることを話してくださることがあります。そのエピソードとして、支援者と初めて関わることに不安を感じており、口数が少ない入院患者の方でした。ある時、お寿司を食べたいと言ってくださり、外出をするきっかけになりました。面会では見られない表情やご自身のことなど話をして下さり、一緒に大笑いをし、あっという間に時間が過ぎました。この外出をきっかけにご本人なりにできることを病院でも取り組むようになりました。またご本人からも次はこうしたいなど興味があることを伝えることも増えました。

何かのきっかけで退院に進むことがあります、入院されているご本人の状態やペースを大切に、ご本人中心とした退院支援をしていきたいと思っています。 (事業責任者 岡本)

『コミュニティ・スペース（CS）にしかまた』の近況

CSのお店も地域に定着し、常連のお客が多くなりました。中には開店から閉店までいるお客さんもいます。ゆっくりいられるからでしょう。また、常連の団体さんも来ています。ただ、高齢者の方が多いです。障がい者や子ども達が来るのが少なくなりました。昨年はリサイクルの品物を持ってきていただける方が多くなりました。「洋服などは捨てるのにはもったいないし、愛着があり、誰かに着ていただければ」と言って持ってきてくださいます。そして、100円か200円で販売していますが、かなりのお店の売り上げになっています。人通りの少ない商店街ですが、自転車で来られる方も多くなりました。また、『車いすの無料貸し出し』の利用者も増えています。週三日間の午前11時から午後4時半までしか開いていませんが、店の休み時は、社会福祉協議会主催の集いが開かれたり、地域包括支援センター主催の『スマホ相談会』、くらしの友主催の『終活相談会』が定期的に行われ、店が利用されています。障がい者や高齢者、子ども、外国人など、誰でもが安心して来られる店になるように励んで行きたいと願っています。 (運営委員・スタッフ佐々木)

第17回「心の、あけぼの展」

あけぼの会では、毎年「心の、あけぼの展」を開催しております。

大田区在住で精神疾患をお持ちの方、大田区内の精神科病院・デイケア・福祉施設等をご利用の方の作品を展示します。

展示する作品は絵画・写真・書作品・手芸品・文芸作品「俳句・短歌・詩」・立体作品などです。

多くの方々にご来場していただければと思います。

開催日時：2025年2月5日（水）～2月9日（日）10時～19時 最終日は15時まで

開催場所：大田文化の森 1階展示コーナー

賛助会だより

法人ニュース読者の皆様 新年あけましておめでとうございます。 代表 佐々木 康生

今年は賛助会の活動を、世代交代も含めて、一步一步進めていけたらと思っています。とりあえず、2025年度の会員募集として法人職員の皆様に、加入のお誘いをしています。

もう一つ取り組みとして、2月8日開催のツタエルチカラ主催の映画会の協賛をしています。賛助会員の皆様にも、是非ご参加ください。

社会福祉法人プシケおおた、プシケおおた賛助会協賛
ツタエルチカラ主催 「生きて生きて生きろ」 上映会

■日 時：2025年2月8日（土） 12：30～16：15（12時00分開場）

■会 場：大田区民ホール・アプリコ地下1階 展示室

■参加費：1,000円（障害者、学生は500円）

■定 員：200名（申込先着順）

■内容：「生きて生きていきろ」映画上映会（約113分）、休憩後、ゲスト登場によるトークイベント

映画内容：福島県を舞台に、喪失と絶望に打ちのめされながらも日々を生きようとする人々と、彼らを支える医療従事者たちの姿をとらえたドキュメンタリー。東日本大震災と福島第一原発事故から13年が経った福島県では、時間を経てから発症する遅発性PTSDなど、こころの病が多発しており、若者の自殺率や児童虐待も増加した。

映画のご案内：

①2月8日の映画会に参加できなかった方、5月下旬にポレポレ東中野で「生きて生きていきろ」上映予定がございます。

②ドキュメンタリー「どうすればよかったか？」

藤野知明監督が統合失調症を発症した姉と、彼女を精神科受診から遠ざけた両親の姿を20年にわたって記録した映画です。監督の姉への愛が伝わってくる作品です。2024年12月7日より関東近県にて順次公開中です。

プシケおおた賛助会費を2024年7月26日から2024年12月31日迄に納入して頂いた方(敬称略)

個人会費； 16名

団体会費； 3団体

♡ 心より御礼申し上げます。寒さ厳しき折、ご健康とご多幸を祈念申し上げます ♡

プシケおおた賛助会代表 佐々木康生

入会のご案内；

プシケおおた賛助会は、社会福祉法人プシケおおたの運営の維持・発展のために支援協力することを目的として活動を行っています。当会の趣旨にご賛同いただける方の入会をお待ちしております。会費は年間1口2000円からで、何口でも可能です。入会を希望される方は、下記口座に会費をお振込みください。

郵便振替 口座番号 00150-5-663423 加入者名 プシケおおた賛助会

編集後記

あけましておめでとうございます。私はホームプシケに所属しており、今回の年末年始では1月1日と2日に出勤しました。1日はゆっくりお家で過ごしたいと思う反面、いつもと違う街の雰囲気が好きなので、得だなあと思ったりもします。いつも人でたくさんの駅のホームはしんとしており、いつもは静かな池上本門寺の参道は初詣の参拝客でにぎわい熱を感じられるほどでした。この空気を感じられることが1日出勤の特権ですね忙しい仕事の中でも自分なりの楽しみをみつけながら今年も頑張っていこうと思います。（長谷川）